



火消し通信

田園調布消防署消防防災マガジン2月上旬号

令和2年2月5日発行 VOL. 18

みなさんこんにちは！田園調布消防署「消防防災マガジン2月上旬号」を配信します！

今回の題目は・・・①STOP！高齢者の「おぼれる」事故

②住宅火災による死者が急増！

③オフィス・テナントの室内安全対策

④消防署からのお知らせ

となっております。是非、ご家庭や職場でお役立てください。

・STOP！高齢者の「おぼれる」事故

冬場に浴槽内で意識を失い、おぼれる事故が多く発生！

平成30年中、おぼれる事故により575人の高齢者が 救急搬送されており、そのほとんどは浴槽内で発生しています。

冬場に起こりやすいおぼれる事故の原因として、ヒートショックがあげられます。



ヒートショックが起きやすい状況

例えば、冬場の脱衣所から熱いお湯の入った浴槽に入った際に急激な温度変化の影響で血圧が低下し、ヒートショックを引き起こします。

逆に、熱いお湯の入った浴槽から寒い脱衣所に急に移動した際にも急激な温度変化により血圧が上昇し、ヒートショックを引き起こします。

ヒートショックを起こすとどうなるの？



浴槽内でヒートショックが起こった場合、意識を失ってしまうことで溺水する恐れがあります。

また、脱衣所でヒートショックが起こってしまった場合、意識を失い転倒し、頭部を受傷してしまう恐れがあります。ぶつけた場所や強さによっては身体に麻痺が残ってしまったり、場合によっては死に至ることもあります。

事故防止の心得



- 入浴する際は脱衣所と浴室を温める。
- 入浴する前には家族に一声かけてから入る。
- 家族がいつもより入浴時間が長ければ、声をかけるなどをし、確認をする。

②住宅火災による死者が急増！

緊急対策実施中！

住宅火災による死者の発生状況及び出火原因

令和元年中の住宅火災による死者は83人で、前年に比べ17人増加しています。そのうち65歳以上の高齢者は53人で、全体の63.9%です。

令和元年中、住宅火災による死者を出火原因別でみると、「たばこ」、「ストーブ」、「放火」の順に多く、「たばこ」は、飲酒後の寝たばこによるものが多くなっています。

田園調布消防署では取り組みとして、毎週金曜日から日曜日の夜間に消防車で巡回警戒を実施しております。拡声器により防火対策を呼びかけておりますので、ご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。

次回号では、春の火災予防運動の内容や、皆様が取り組める防火対策について記載予定です。ご活用ください。

③オフィス・テナントの室内安全対策

今後、起こると予想されている首都直下型地震はマグニチュード7クラスの大地震が予想されており、予断を許さない状況が続いております。

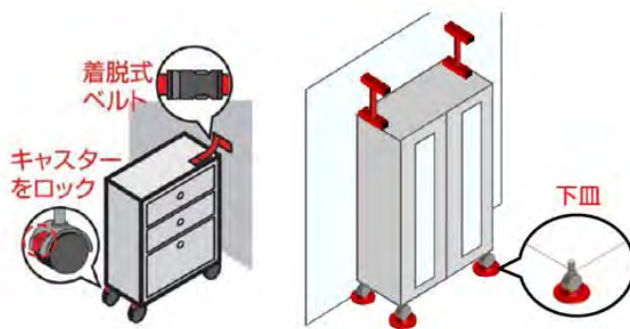
これまでに地震被害によるオフィス内での負傷原因の約半数が、家具類の**転倒・落下・移動によるもの**である事が確認されています。

そのため、今回紹介する安全対策を参考に、皆様の事業所の実態に応じて転倒・落下・移動防止の措置を実施し、被害の軽減に努めましょう。



オフィス家具やOA機器等の転倒・落下・移動防

チェック表としてお使いください☑



・オフィス家具類の移動防止 ☐

キャスター付き家具などはキャスターをロックし、壁と着脱式ベルトなどで固定しましょう。

移動の必要がないキャスター付き家具類は、キャスターに下皿を敷き、さらに転倒防止対策をしましょう

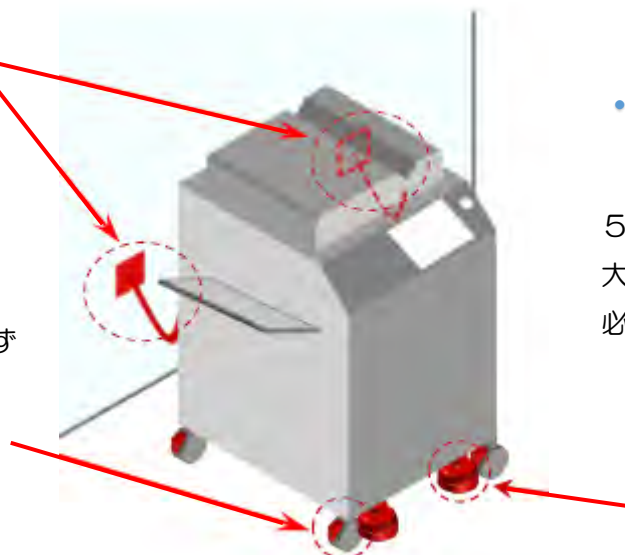


・モニター類 ☐

モニター類は重心が高いため、ストラップや粘着マット、ヒートンなどを使って固定しましょう。

ベルト式器具などで壁に固定

キャスターは必ずロックしましょう



・コピー機等 ☐

一般的なコピー機は、重量が150kg程度となり、移動すると大変危険なため、移動防止対策が必要です。

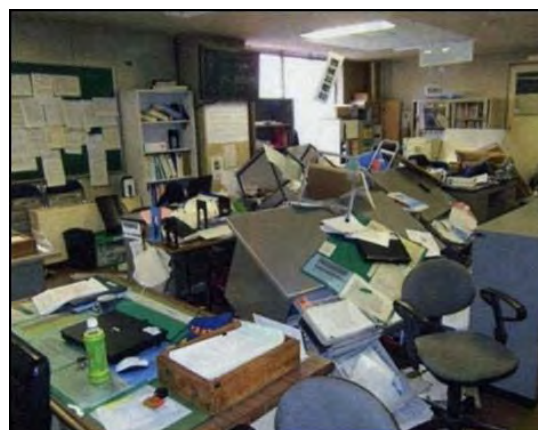
アジャスターをロックしましょう

その他にはこんなチェック項目があります。実施したらチェックを入れましょう！

- ガラスには飛散防止フィルムを貼っている。
- ガラス窓の前に倒れやすいものを置いていない。
- 時計、額縁、掲示板等は落下しないように固定している。
- OA 機器は落下防止してある。
- ローパーティションは転倒しにくい「コの字型」「H型」のレイアウトにし、床に固定している。
- 避難路に倒れやすいものはない。



万が一に備えて、早め早めの
対策をしましょう！



※被災後のオフィス内写真です

④消防署からのお知らせ

普通救命講習を実施します



日 時：令和2年2月16日（日） 9時～12時
場 所：田園調布消防署2階（大田区雪谷大塚町13-22）
教材費：1400円
内 容：普通救命講習では心肺蘇生法、AEDの使用方法、止血の方法など、もしもの時に必要となる知識や技術を学んでいただけます。
申し込み期日：令和2年2月15日（土）17時15分まで
申し込み先：田園調布消防署救急係 TEL03-3727-0119

消防防災マガジンの配信を解約する場合は、消防署へお問合せください。
返信やお問合せは以下のメールアドレスをお願いします。



東京消防庁田園調布消防署

警防課防災安全係

東京都大田区雪谷大塚町13番22号

[TEL:03-3727-0119](tel:03-3727-0119)

Mail:denencyofu2@tfd.metro.tokyo.jp

病院へ行く?救急車を呼ぶ?迷ったら...

電話でも! ネットでも!

7 1 1 9

電話で相談
東京消防庁救急相談センター

ネットでガイド
東京版救急受診ガイド

#7119 電話 #7119 検索

東京消防庁 東京都医師会 東京都福祉保健局

田園調布消防団員募集中

【入団資格】

大田区に在住又は勤務・通学している方で、
年齢18歳以上の方

今、あなたの力を必要としています

田園調布消防団HPIはこちら↑

